

「建築設備展2014」の開催に寄せて

中国四国地方環境事務所高松事務所長 足立 晃 一

建築設備展2014の開催につきまして、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より環境行政の推進につきまして、会員の皆様から格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

そして、10回の記念すべき大会が開催されますことに、お祝いを申し上げます。

さて、今回の建築設備展のテーマにつきましては「省エネ！創エネ！蓄エネ！最新設備で明るい未来！」ということで、本年度は省エネルギー社会の実現と再生可能エネルギーの導入の加速を図ることをテーマとしていると伺っております。

本展では、家庭から企業までが使える環境に配慮した省エネルギー・創エネルギー等につながる最新の機器を展示し、来場者への積極的なPRを行うとともに、関連するセミナー、イベント等を開催するなど、一般社団法人香川県設備設計事務所協会をはじめ関係者の方々のご尽力に改めて敬意を表します。

さて、昨年秋以降にIPCC（気候変動に関する政府間パネル）が公表した一連の報告書では、人間活動により地球温暖化が進行していることが改めて確認されました。

このような状況において、環境省では、低炭素社会の創造と同時に循環、自然共生を達成して環境や生き物の生命を大切にする社会（環境・生命文明社会）の実現に向け、エネルギーや資源を浪費せず、低炭素・循環・自然共生を同時に実現する新たな文明社会の創造に向けたあべき社会システム・ライフスタイルを提示するとともに、それを実現するために必要な低炭素技術の開発や導入・普及を促進しているところです。

このイベントが今と未来の環境を考えるきっかけとなり、ご来場の皆様が地球温暖化について理解を深められ、省エネルギー社会の実現と再生可能エネルギーの導入の加速につながることを大いに期待しております。

終わりになりますが、建築設備展2014のご成功と、一般社団法人香川県設備設計事務所協会の益々のご発展、並びにご来場の皆様のご多幸を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。